

# 涌泉寺だより

「一切衆生の尊敬すべき者の三つあり、  
所謂、主、師、親これなり」

開目抄)

今年も早お盆の時期になります。お墓やお仏壇で手を合せてご先祖様に日々の感謝をしていただけることと思います。毎年のごことではありますが、お盆にはご先祖様のご供養を懇ろに営んでいただきます様お願いします。

私たちに大切な佛教をお示し下さった「お釈迦さま」に意識して、感謝しお手を合わせていただけていますでしょうか。亡くなられた方を「佛さん」と呼ぶことも多く、ご先祖様とお釈迦さまを意識して区別していただくことが少ないように思いますし、ご先祖様と佛さま「お釈迦さま」が一緒になってしまっているように感じます。

「お釈迦さま」に先ず手を合わせて感謝を表し、ご先祖様のご供養をすることが大切です。お釈迦さまがご先祖様や私

達をお救いになられますので、お釈迦さまに先ず日々の安穏な生活に感謝しなくてはなりません。佛教は当然決まりがあります。どんなに世間で良い行いとされることであっても佛教の決まりに沿ったものでなければなりません。日蓮聖人もお釈迦さまの決まり沿って信仰しなければならぬことを訴えられていたわけで、他宗批判をし自身がの上がるうとしたわけではありません。いまだに他宗批判をし排他的人物で世間に認識されいることは非常に残念です。

先祖さんをお参りしておけば大丈夫」というようなことを時々耳にします。このような考えがしっかりと根付いてくれているお陰でお盆の行事も続いているのでしょうか。ご先祖様を大切にする姿をご覧になって、諸佛諸尊が私達を御守いただけるのだとも思います。ご先祖様に感謝し供養をすること、ご先祖様に感謝するという順序をしっかりと踏まえてご信仰をしていただきたいと思います。

実際の生活で自己都合もありますが、佛さま、ご先祖様にこちらが合わせる事が大事であると思えますが、いかがでしょうか。南無妙法蓮華経」とお題目をお唱えいただき、日々信仰を実践していただく中で感じていただければありがたく思います。

## お知らせ

### 七面宮完成式

#### 涌泉寺百周年記念事業

平成三十年は、涌泉寺となりまして百周年になります。総代堂講さんとも相談し百周年記念事業として七面宮覆い屋の改築工事を計画させていただいております。3月末に完成した七面宮でございますが、周りを覆う覆い屋はトタンです。こけら葺きで立派に完成しましたが、折角の本殿が歴史ある風格が見えませんし、安心出来る状態ではありません。是非とも皆様にご協力をお願いいただき、京都市法華信仰始まりの地をしっかりと残して参りたいと思っております。お盆の棚の経折にはご賛助のお願いに上がりますので、何卒よろしくお願い致します。



3月に完成した七面宮

5月21日に七面宮完成式を細見工務所様、長治林業様、総代堂講様にご出席いただき行いました。1年半程掛かってまいりましたが無事完成できたこと感謝しております。

今後は更に京都市法華信仰の歴史ある場所として、皆様に気持ちよくお参りいただけますように、周辺に植栽等進めていき整備させていただきます。この始まりの地を大切にすることによって、涌泉寺の更なる発展に繋がることと信じております。10月19日のおん祭には是非お参り下さい。

#### 裏山に山ツツジのご寄付をいただきました。

本堂北側、裏山に長治林業様より山ツツジの苗をご寄付いただきました。5年程前より本堂北側の山を防災と景観整備を兼ねて椎の木の剪定等進めさせていただいています。山の管理についての考え方は様々で難しいところがありますが、長治林業様も長年の経験がありますので相談しながら進めています。椎の木を切った後、土留めの役割と景観が良くなることや周辺にも元々多いことなどを考え山ツツジを植えることとしました。今年には30本程いただきましたが、来年は更にいただけることになっております。毎年の整備とご寄付に感謝申し上げます。